

## 男女共同参画推進室の事業

新しい生活様式を術に、働きやすい職場を目指して、本年も以下の取り組みを進めてまいります。

名称	概要
多目的保育施設 「たけのこ」	静岡大学の教職員、学生等が、一時保育、男女共同参画に関する会議、授乳等、多目的に利用することのできる静岡キャンパスの施設です。
研究支援員制度	出産、育児、介護等により研究活動が十分に行えない状況にあるとき、研究支援員を配置して、研究者を支援します。
一時保育支援制度	本学教職員を対象とし、学内施設や学外の一時的保育サービスを利用した料金の2分の1を支援します。
学会参加時等 保育支援制度	学会参加の促進や入試業務の負担軽減のため、本学教職員を対象とし、かかった保育料のうち学会参加時には2分の1を、入試業務従事時には全額を支援します。
病児及び病後児 保育支援制度	本学教職員を対象とし、病児及び病後児の保育に係る料金の2分の1を支援します。
学童保育	ワーク・ライフ・バランスの増進のため、春休みと夏休みに、浜松キャンパスにおいて教職員や学生の養育する小学生、地域の小学生を対象とした学童保育所を開設しています。
男女共同参画相談	相談員を学内各部署に配置し、育児支援、介護支援などの相談をはじめ、男女共同参画に関わる相談を受け付けています。
メンター制度	新規採用される女性教員が、教育研究と生活との調和を図りながら、キャリアを築き続けていくために、指名された教員に気軽に相談できる体制を提供します。 (希望があれば男性教員にもメンターを配置しています。)
論文投稿支援制度	本学の女性教員(教授、特任教授除く)が筆頭著者または責任著者として投稿した論文の投稿にかかる費用等の2分の1を上限として支援します。
理系女子夢みつけ☆ 応援プロジェクト inしずおか	科学技術振興機構(JST)「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の採択を受け、講演会、体験実験、研究機関見学などさまざまなプログラムを通して理系に興味を持っている女子中高生を応援してきました。2年間の採択期間を終え、平成30年度からは本学の自主事業として取り組みを継続しています。

## 活動報告

浜松キャンパスでは春休みの学童保育を実施しました／夏休みにも開催します

3月19日から4月3日に、浜松キャンパス春休み学童保育を実施しました。夏休みの学童保育は、8月3日から8月21日に実施します。

しずおかレインボーネットワーク研修会を実施しました

2月21日に本学において、しずおかレインボーネットワークの連携機関を対象とした研修会「女性活躍推進研修ツール体験会」を開催しました。

## お知らせ

「理系女子夢みつけ★応援プロジェクトin しずおか」

今年度も、オープンキャンパスにおける相談コーナー、研究室体験、企業見学を予定しています。詳細は決まり次第、リケしずホームページでお知らせいたします。

リケしずホームページ

<http://www.rikeshizu.sankaku.shizuoka.ac.jp/>












## ご協力ありがとうございます！

当室では、介護支援制度の創設に向けて、2019年12月4日～12月16日にかけて、「介護と仕事の両立に関する意識調査」を実施いたしました。今回は、意識調査に寄せられた介護と仕事を両立する皆様の声をご紹介します。

- 既に過去形ですが、両親とも要介護5でかつ、部局の入試委員長担当という時期がありました。仕事に支障をきたさないために、介護をアウトソーシングして乗り切り、年間およそ1千万円くらいの費用をかけていました。
- 認知症や体の不自由な親の面倒見るのはなかなか大変だと感じます。私の場合、幸運にも施設に入所できました。大学としては、介護施設の入所手続き等の休暇取得等に理解をしてほしいです（市役所等への介護認定の立会いなどがあります）。
- 父に比較的財力があるので、施設に入れていますが金銭的な心配はありません。ただ買い物や諸手続きのため月2回程度休暇を取って施設まで行っています。毎日授業や会議があって休暇が取りにくいのと、自分のための休暇がゼロになりますので精神的にまいってしまいかねません。ワークシェアリングのような勤務体系があれば利用したいです。
- 介護のための通院付き添いやケアマネジャーとの面談等、頻繁に時間休暇を取得します。そのため、使用する時間休暇が不足してしまう心配があります。時間休暇で済むところを余分な休暇（半日休暇など）を取りたくないの、年間40時間の時間休暇制限の撤廃を望みます。
- デイサービスやショートステイの送迎時間によっては、始業時間までに出勤できないことがあり、日によっては早めに退勤しなくてはいけない場合もある。こうした場合に生じる欠勤を、有給とは別枠で休みとして認めてほしいです。勤務時間の配慮があるとよいです。
- 三年程前に父親の通院や入院がありました。その際には、有給休暇がかなり残っていたので それを利用して仕事との折り合いをつける事ができました。しかし長引いていたら仕事に支障が出ていたのかもしれない。支援制度があれば心強く、安心して働けます。

### 令和2年度 男女共同参画推進委員会




- 笹原 恵 (副学長、情報学部教授) 
- 手島 英雄 (副学長、事務局長)
- 鳥畑 与一 (人文社会科学部 教授) 
- 中村 ともえ (教育学部 准教授) 
- 木村 杏子 (理学部 准教授) 
- 鮫島 玲子 (農学部 准教授) 
- 小野 行徳 (工学部 教授) (浜松分室長) 
- 佐治 斉 (情報学部 教授) 
- 吉川 真理 (サステナビリティセンター 教授)
- 滑田 明暢 (大学教育センター 講師)
- 鈴木 成巳 (事務局総務部長)
- 坂下 裕一 (事務局学務部長)
- 本間 佳予子 (事務局浜松学生支援課長)




皆さんの意見をお寄せください。できるだけ制度に活かしていきます。

### 何でも気軽にご相談ください

#### 令和2年度 男女共同参画推進室

- 笹原 恵 (室長、副学長、情報学部教授) 
- 鈴木 成巳 (室長補佐、総務部長)
- 秋山 和廣 (室員、職員課長) 
- 佐藤 恭子 (室員、職員課副課長) 
- 長島 早紀 (室員、職員課職員係員)
- 佐藤 忠弘 (室員)
- 渡辺 弥生 (室員)

 は男女共同参画相談員です。部局／キャンパスにかかわらず相談できます。

ご不明な点やご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

静岡大学

男女共同参画推進室



〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836  
 TEL : 054-238-3052 FAX : 054-238-3160  
<http://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/>  
[takenoko@adb.shizuoka.ac.jp](mailto:takenoko@adb.shizuoka.ac.jp)

